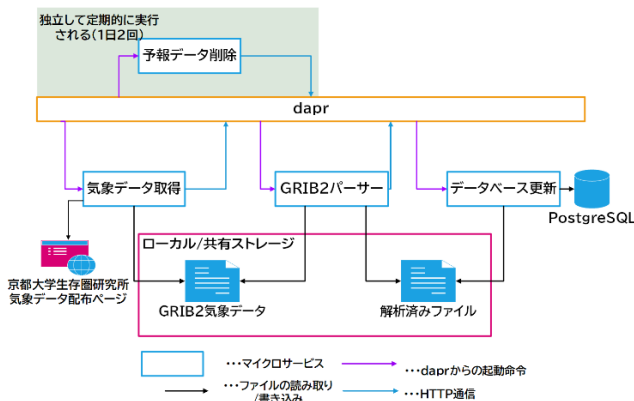


| | |
|---------|--|
| 氏名 | 開沼 和広 |
| 職名 | 教授 |
| 学位・資格 | 修士（工学） |
| 専門分野 | ネットワーク，セキュリティ |
| 主な担当科目 | 学科：ネットワーク，オペレーティングシステム，通信技術 実技：データ通信実習，情報セキュリティ実習 |
| 所属学会・協会 | |

【教育・技術・シーズの紹介】

「気象庁 GRIB2 フォーマットのパーサーの開発」

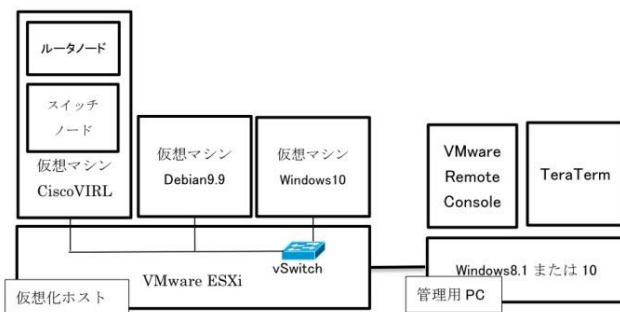


気象データは世界気象機関 WMO が定める GRIB2 のフォーマットに従って記述されていますが、日本の気象庁は独自の仕様で拡張書き出しを行っており、既存のプログラムでは処理できません。

気象庁の GRIB2 フォーマットを読み出すパーサーの開発とイベントストリーミング機構を利用し、ETL 基盤でデータを利用できるようにします。具体的には C 言語や Python を使い、データを DB へ格納し、扱いやすいフォーマットで提供することを目指します。

す。

「技能五輪全国大会 I T ネットワークシステム管理職種」



技能五輪全国大会 I T ネットワークシステム管理職種に出題される課題に大きく関わる，シスコシステムズ社製品である「VIRL」を使い，複数のネットワーク機器とサーバーを組み合わせた，仮想ネットワークシミュレーション運用をしています。

具体的には1台のPCにスーパーバイザーをインストールし，その上にVIRLや仮想サーバーOSを構築して運用します。

築して運用します。